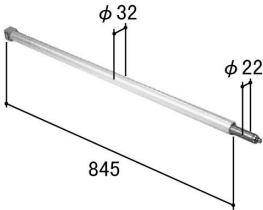


R



洋風スライディングドア「ハワーユ」吊車 取り付け説明書

このたびは、三協アルミ商品をご採用いただきましてありがとうございます。
「ハワーユ」の取り付けには、この説明書をお読みになり正しく美しく仕上げてください。

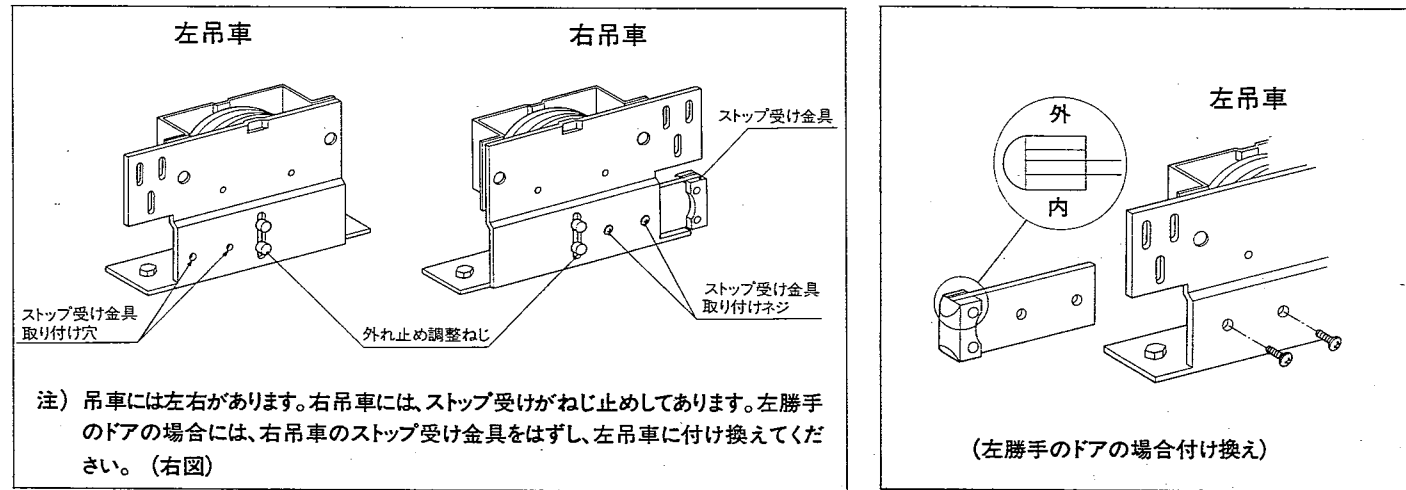
取り付け上の注意

- 強度確保のため、必ず守っていただきたい項目。
- 各部材の取り付けは、説明書通り確実にこなしてください。
 - ねじ止め箇所は指示してあるねじをすべて確実に止めてください。

梱包内容

• この部品箱には、下記のものが梱包されています。吊車のストップ受けの位置をご確認ください。

吊車	左右各 1 本	ばね座金組込み小ねじ	3 本
六角ボルトM8×20	4 本	平座金	3 個
ばね座金	4 個	スパナ	1 本

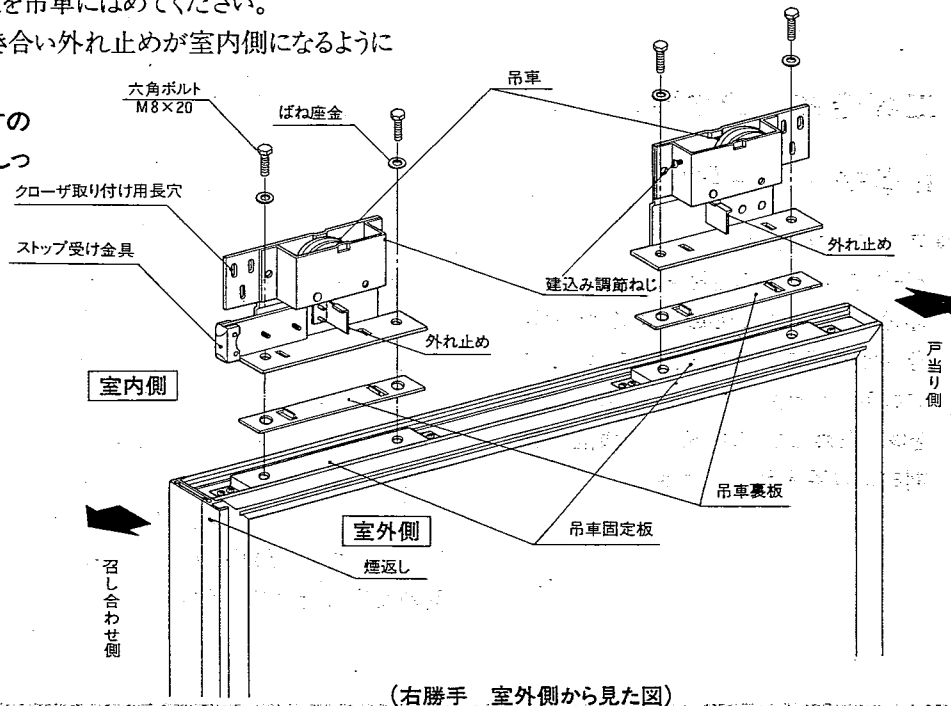


注) 吊車には左右があります。右吊車には、ストップ受けがねじ止めしてあります。左勝手のドアの場合には、右吊車のストップ受け金具をはずし、左吊車に付け換えてください。(右図)

① 吊車の取り付け

- ドア本体と吊車の向きに注意して取り付けてください。
- ① ドア本体にテープ止めされた吊車裏板を吊車にはめてください。
- ② 左右の吊車の建て込み調節ねじが向き合い外れ止めが室内側になるように吊車をボルト止めしてください。

- ➡ ① ドア本体の重量がすべてかかりますので、添付の六角ボルトをスパナでしっかり締め付けてください。
- ② 左右どちらの勝手の場合でもストップ受け金具のある吊車は 召し合わせ側になります。

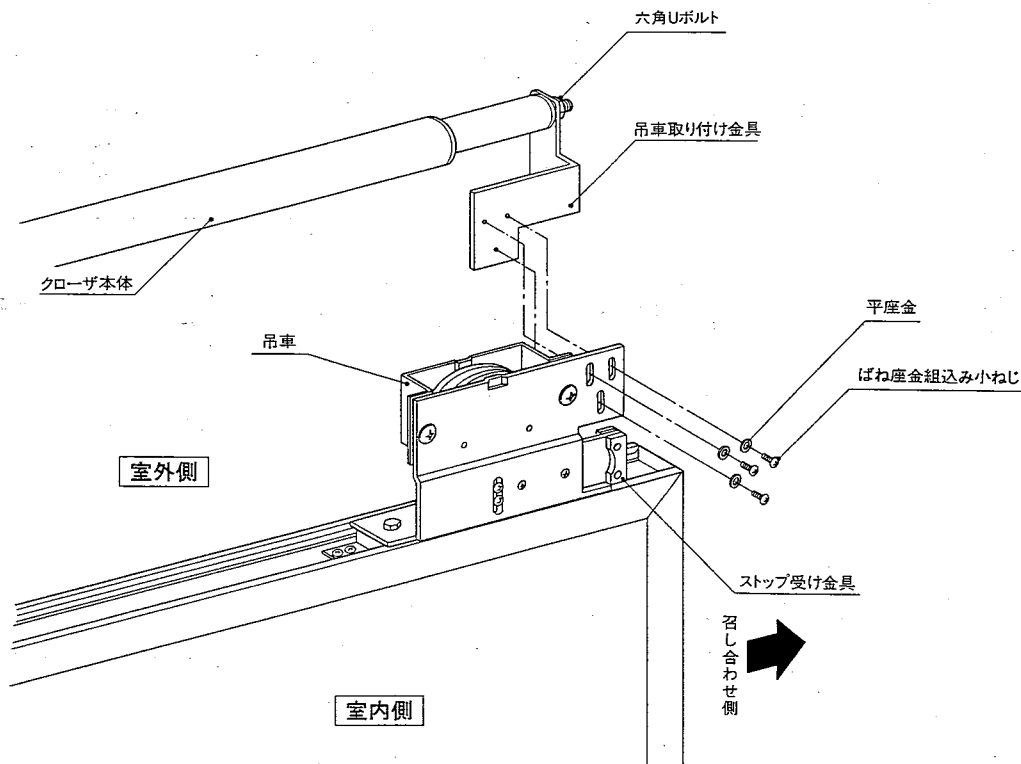
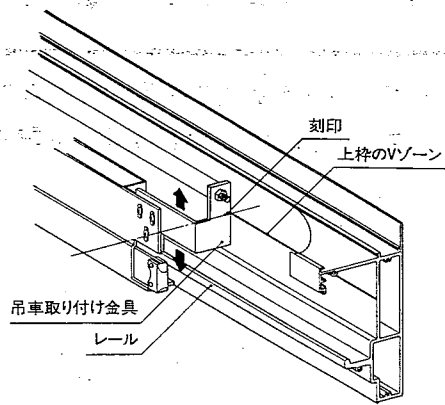


(右勝手 室外側から見た図)

② 吊車とクローザの接続

①下図のようにクローザを引きのばし、召し合せ側の吊車を添付のねじで仮止めします。

②右図のように吊車取り付け金具の刻印が上枠のVミゾと同じ高さになるように取り付け金具を上下させ、ねじを完全に止めます。



(右勝手 室内側から見た図)

工事店様へのお願い ※この説明書はお手入れ方法を記載してありますので、施工後、必ず施主様にお渡しください。

お客様へのお願い

●アルミ部材のお手入れ方法

どんなアルミ部材も自動車の排気ガス、煤煙の多いところ、海岸地帯のような塩分や砂の飛来の受けるところでは、日頃のお手入れが大切です。施工時の美しさを保つためにも、アルミ部材の表面を定期的にお手入れしてください。

(1)お手入れ方法

- ほこり、チリなどを除いた後、柔らかい布を用いて水洗いの後、から拭きしてください。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤をぬるま湯で溶かして、スポンジ、柔らかい布を使って表面を洗ってください。次に、真水できれいに洗い流し、必ず、から拭きしてください。〈酸性、アルカリ性の洗剤の使用は避けてください。〉

- ペンキ・グリース・油・パテなどが付着した場合は、ベンジン・灯油・ニューソルデラックスなどでふき取ってください。

(2)環境別によるお手入れ回数の日安

立地条件	清掃回数
臨海工業地帯	1年に1~2回
海岸・工業地帯	1年に1回
市街地	1~2年に1回
田園地帯	2年に1回

洋風スライディングドア **パワーユドア 本体** 施工要領書

このたびは、三協アルミの商品をご採用いただきましてありがとうございます。
商品の組み立てや取り付けには、この要領書をお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

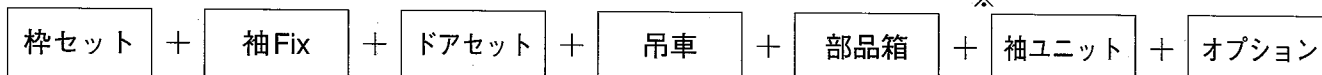
組み立ておよび取り付け上の注意

ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたって必ずお守りください。

- ①パワーユ以外への使用および改造は行なわないでください。
- ②指定の部品およびオプション品以外のものは使用しないでください。
- ③ドア本体は重い(約40kg)ので、2人以上で扱うなど建て込みの際には、足元や周囲に十分配慮して行なってください。
- ④組み立て・取り付け完了後、正しく作業が行われたこと、開閉動作や施解錠が正常に行なえることおよび使用上の不具合がないことを確認してください。
- ⑤引渡前に清掃を行ない、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。
- ⑥施錠した状態で枠と障子のチリ寸法が均一であるかどうかご確認ください。
不具合がある場合は、確実に建付け調整を実施してください。

商品構成

商品は枠セット・袖Fix・ドアセット・吊車・部品箱・袖ユニット・オプションに分かれています。オプションはなくてもご使用いただけます。



※袖ユニットは採風袖タイプ以外は不要です。

梱包内容 (開梱時に種類および数量を確認してください。)

●枠・ドアの吊元が一致しているかお確かめください。

- ドアセット……………ドア1セット
 施工要領書1部
- 吊車……………吊車2個
 施工要領書1部

●部品箱

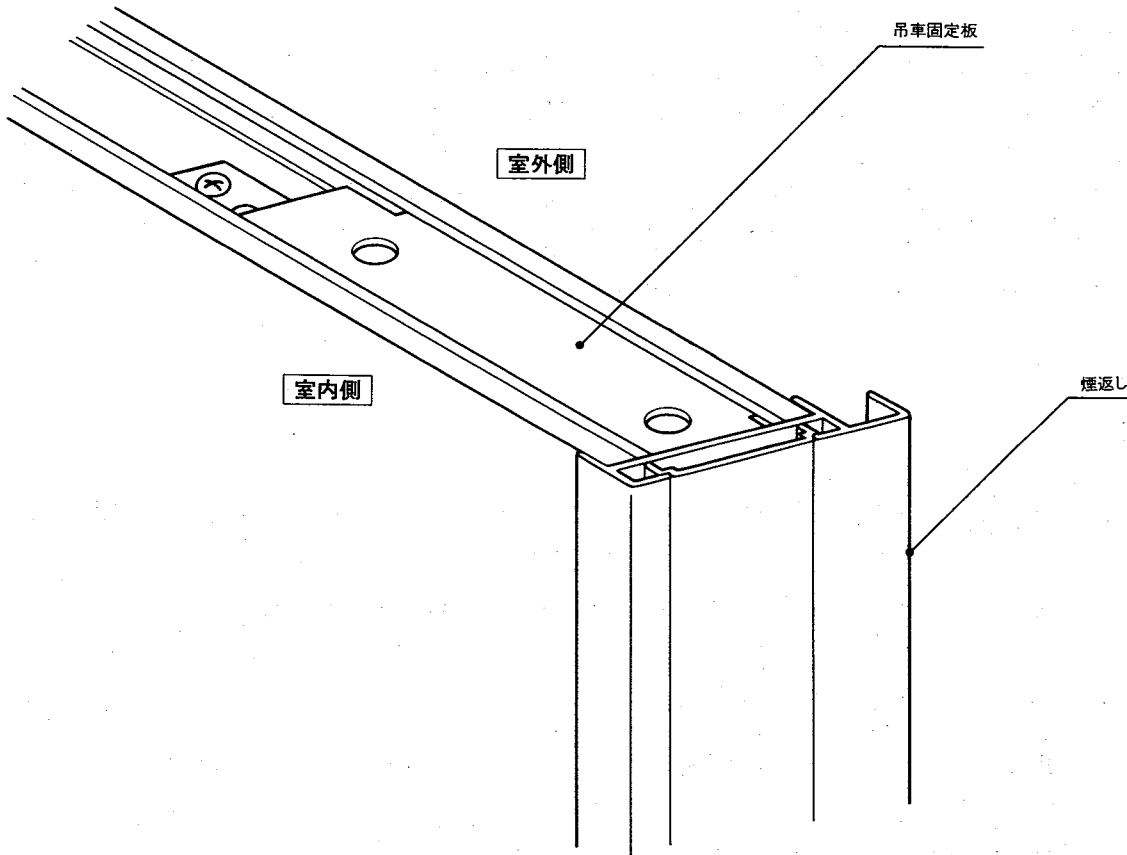
品 種		数 量
部 品	サムターン	1個
	シリンダー	1個
	引手	1セット
	引手取り付けねじ	2本

① ドア本体への部品取り付け前に

ドア本体には下記のものを取り付けます。

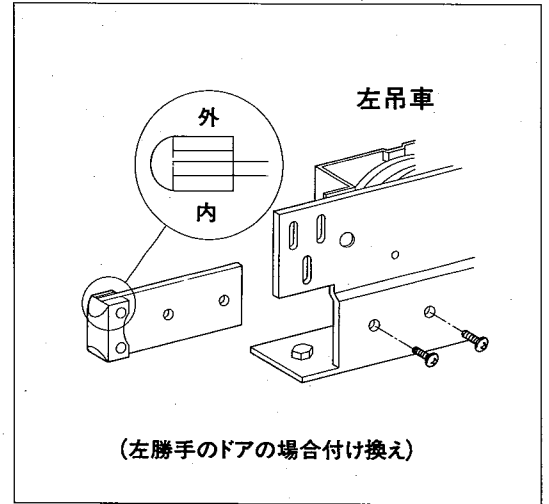
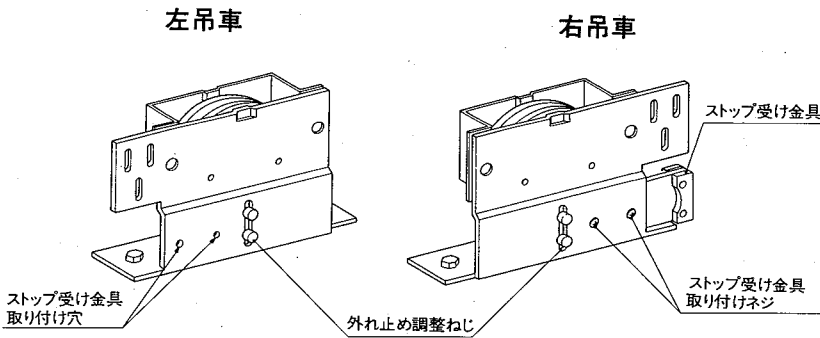
部品箱記号	内容
HXD-吊車	吊車
HXD-○H	ハンドル 錠、シリンダー

注意 → ドア本体の内外を確かめて部品の取り付けを行なってください。
図のように召し合わせ框の煙返しの付いてる側が室外側です。



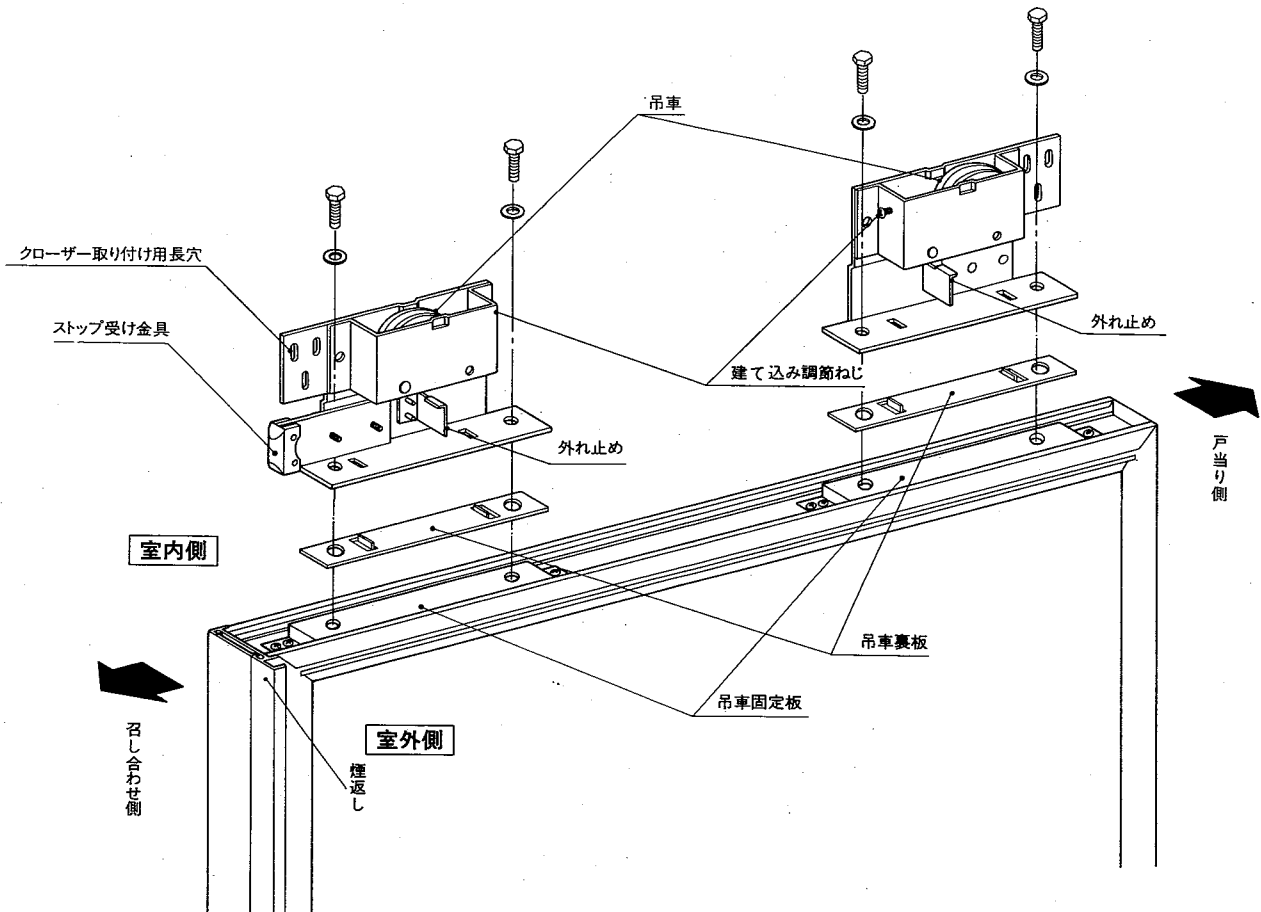
② 吊車の取り付け

注意 吊車には左右があります。右吊車にはストップ受けがねじ止めしてあります。左勝手の場合は、右吊車のストップ受けをはずし、左吊車に付け換えてください。



- ① ドア本体にテープ止めされた吊車裏板を吊車にはめてください。
- ② 左右の吊車の建て込み調整ねじが向き合い、外れ止めが室外側になるように吊車を吊車梱包内に同梱されているボルトにて締め付けてください。

注意 ドア本体の重量がすべてかかりますので、添付の六角ボルトをスパナでしっかり締め付けてください。左右どちらの勝手の場合でも、ストップ受け金具のある吊車は召し合わせ側になります。

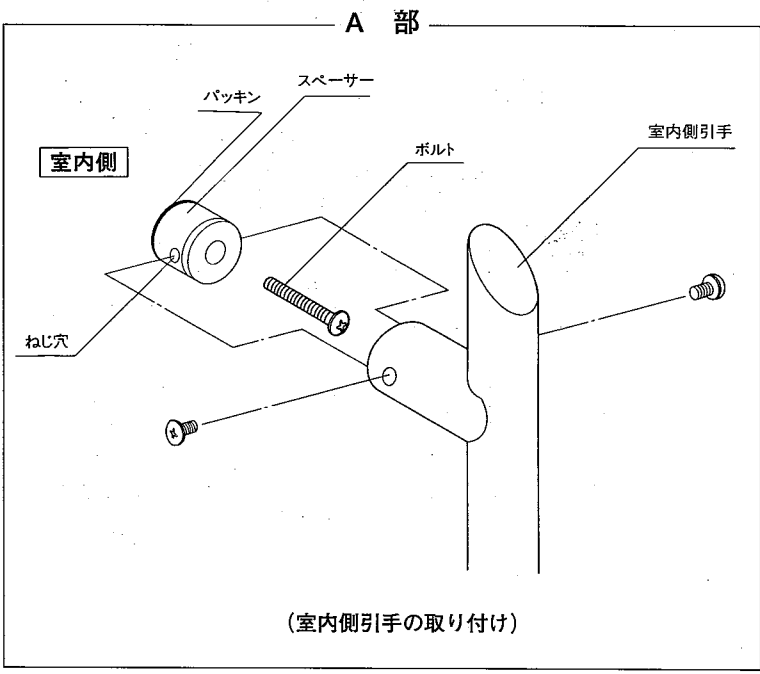
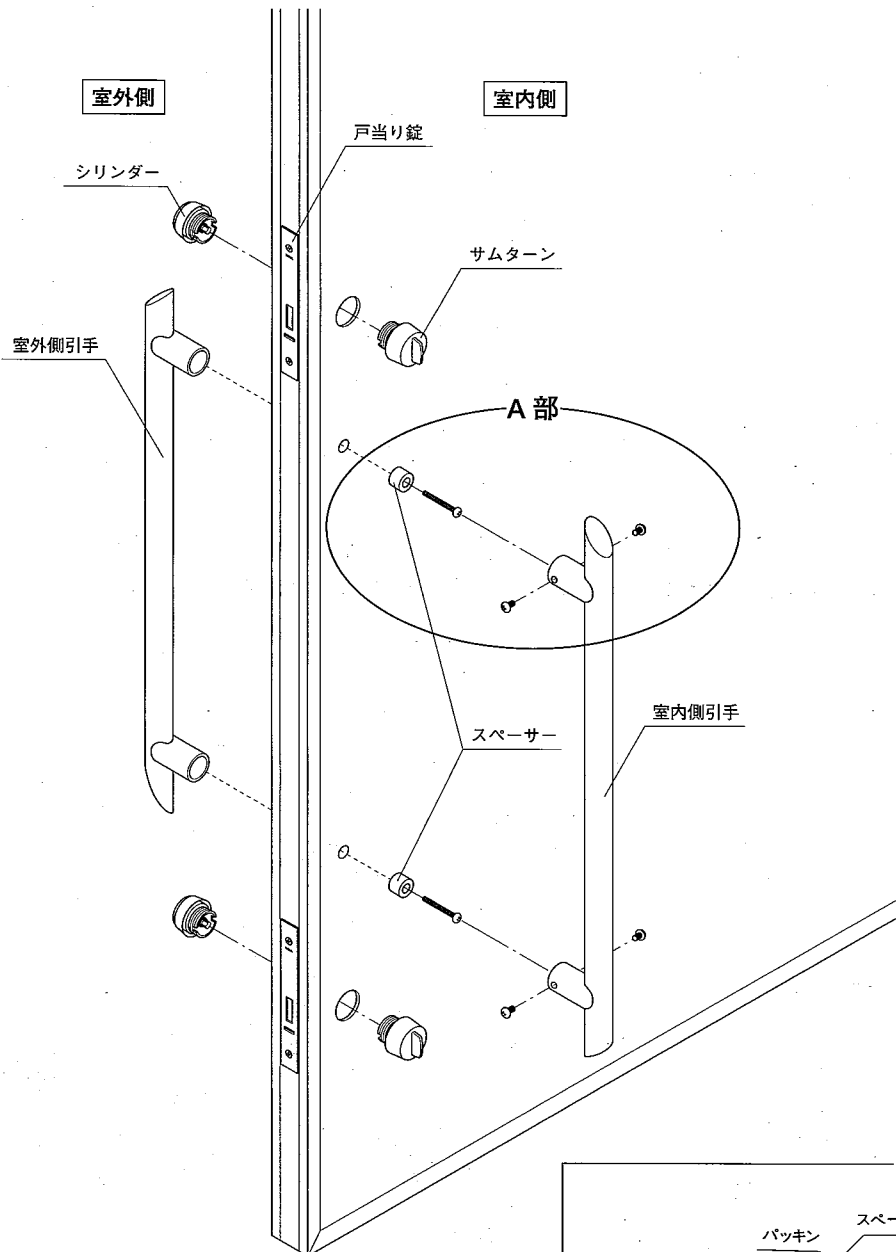


(右勝手 室内側から見た図)

③ 引手・サムターン・シリンダーの取り付け

●引手の取り付け

- ① 添付のボルトでスペーサーを通し、室外側の引手を締め付けてください。
- ② 締め付けの際、スペーサーの室内側引手取り付け穴が水平になるようにしてください。
- ③ 室内側の引手をスペーサーにかぶせねじ止めしてください。



●サムターン・シリンダーの取り付け

①シリンダー止めねじ③を左方向へ回し堅くなるまで戻してください。

②シリンダーをケースに取り付けてください。

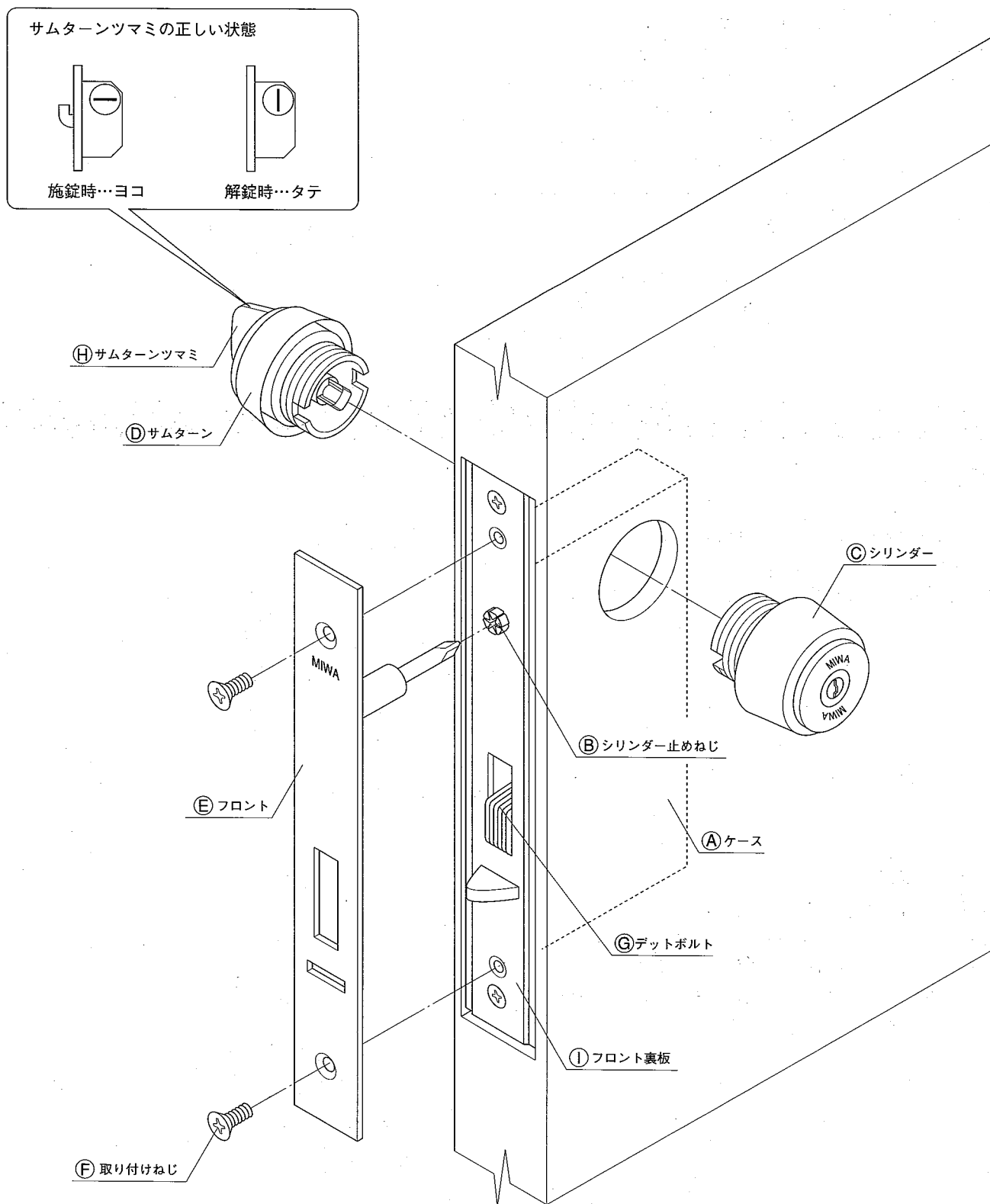
シリンダー③をケース④へ堅くなるまで完全にねじ込み、次にMIWAマークが垂直になる位置まで戻してください。

③サムターンをケースに取り付けてください。(デッドボルト⑤が、引き込んだ状態で)サムターンツマミ⑥を垂直にしてサムターン⑦をケース④へ堅くなる位まで完全にねじ込み、MIWAマークが垂直となる位置まで戻してください。

④シリンダー止めねじ③を右方向へ堅くなるまで完全に回し、シリンダー③およびサムターン⑦を固定してください。

この時シリンダー止めねじ③はフロント裏板⑧面より出っ張らないようにしてください。

⑤フロント⑧を取り付けねじ⑨にてケース④に取り付けてください。

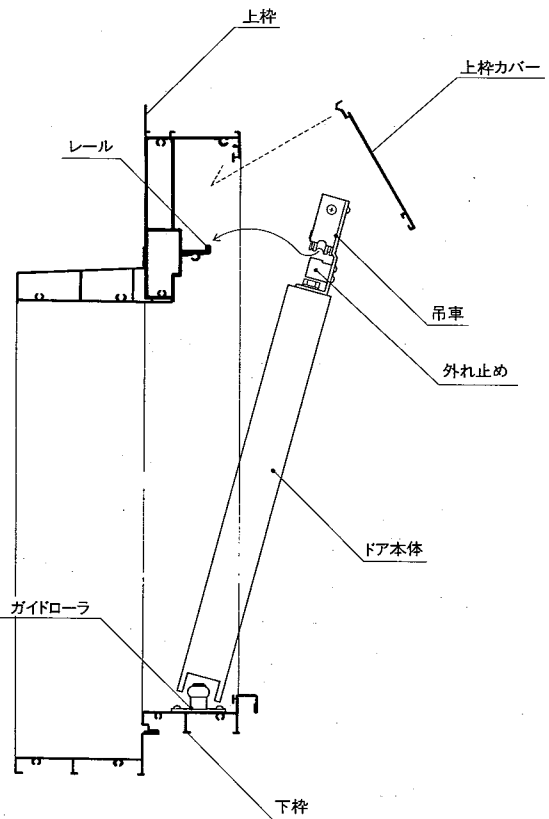
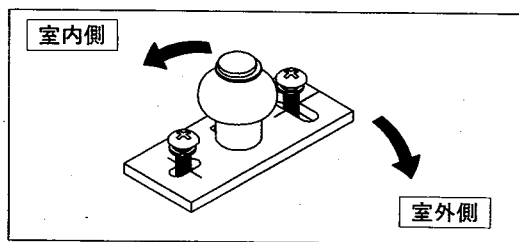


4 ドア本体の吊り込み

- ① ドア本体の吊車の外れ止め調整ねじをゆるめて、外れ止めにいちばん下までさげてください。
上枠カバーは、取りはずした状態で吊り込みます。
※上枠カバーは、枠梱包内に同梱されています。
- ② ドア本体をガイドローラーにのせ上枠レールに吊車を吊り込んでください。

●ガイドローラーの調整 ※ガイドローラーは下枠に取り付けています。

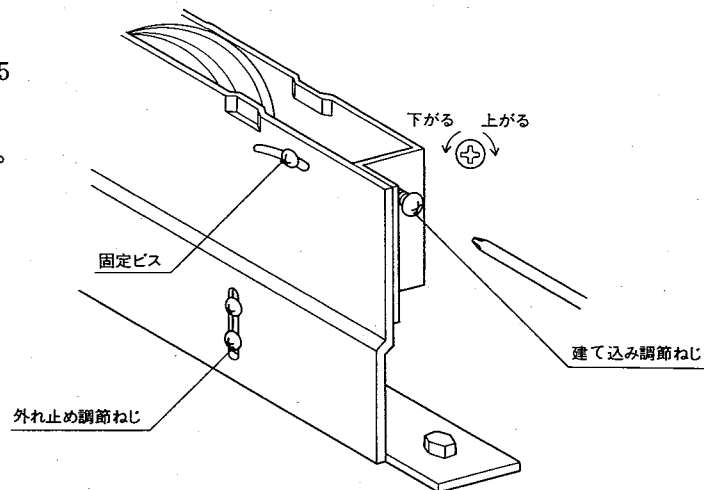
- ・扉が枠と接触した場合は、以下の要領でガイドローラーを調整し接触を避けてください。
- ・調整方法 ①. 取り付けねじをゆるめます。
- ②. 室内側で接触している場合は、ガイドローラーを室外側へ、室外側で接触している場合はガイドローラーを室内側へ移動させてください。



5 吊車の調整

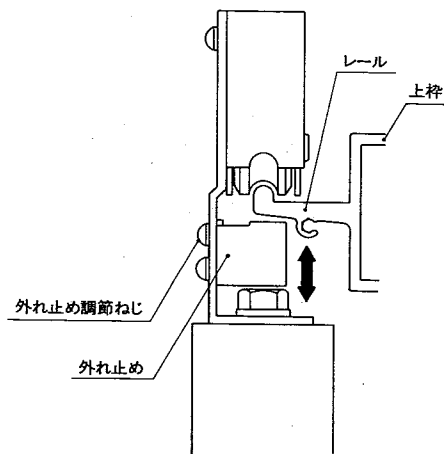
●建込み調節

- ・吊車にて建込み調節を行ないます。
- ① 固定ビスをゆるめ建込み調節ねじを回すことで、上下5mmずつ高さを変えられます。
- ② ドアが水平になったら固定ビスをしっかりと締めてください。



●外れ止め調整

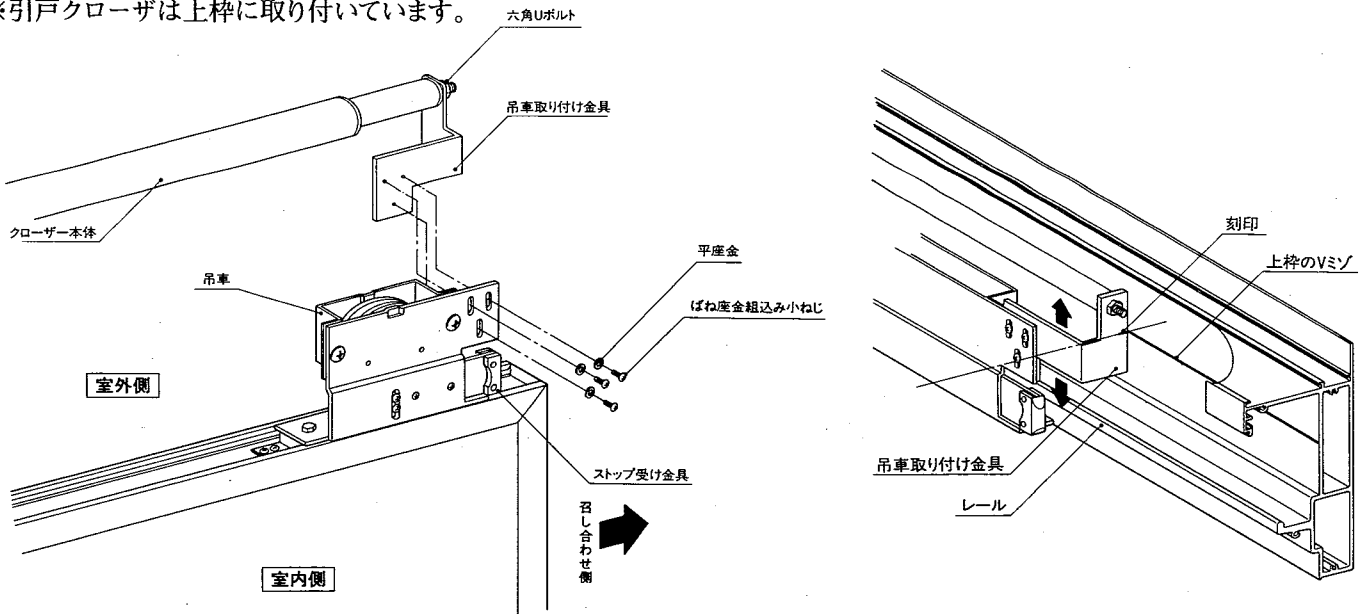
- ・建込み調整を終えたあと
- ① 外れ止め調節ねじをゆるめ、外れ止めにいっぱい上げたところから、2~3mm下げて仮止めます。
- ② ドアを開閉し、支障がなければ調整ねじを締め、外れ止めに固定します。



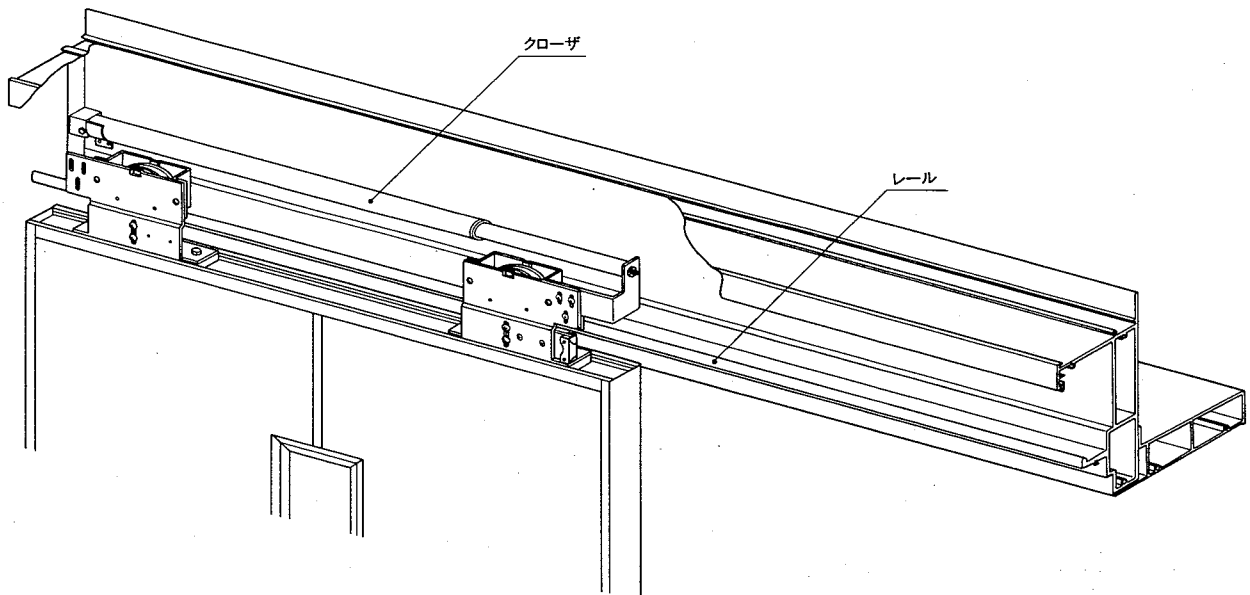
⑥ クローザと吊車の接続

①左図のようにクローザを引きのばし、召し合わせ側の吊車を添付のねじで仮止めします。

②右図のように吊車取り付け金具の刻印が上枠のVミゾと同じ高さになるように取り付け金具を上下させ、ねじを完全に止めます。
※引戸クローザは上枠に取り付けています。



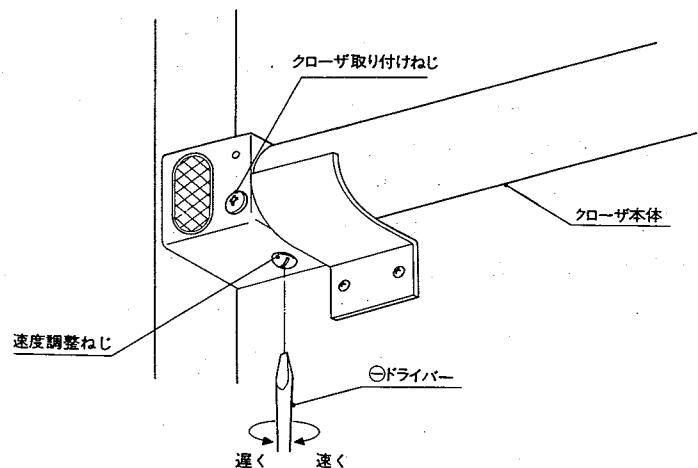
(右勝手 室内側から見た図)



(右勝手 室内側から見た図)

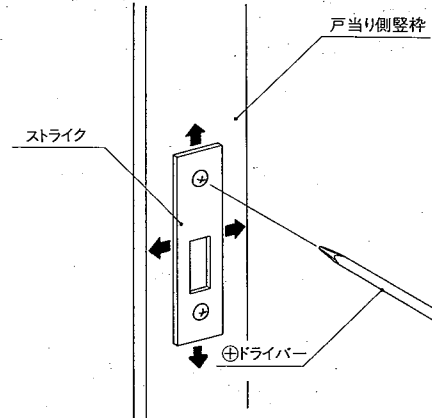
●クローザと速度調整

- ドアの閉鎖速度は、クローザの速度調整ねじを⊖ドライバーで回し調整してください。
(左へ回転すると閉鎖速度が速くなり、
右へ回転すると閉鎖速度が遅くなります。)



7 ストライクの調整

- ストライクの止めねじを少しゆるめ、戸当たり錠のカマがスムーズにかかりガタつきのない位置に固定してください。



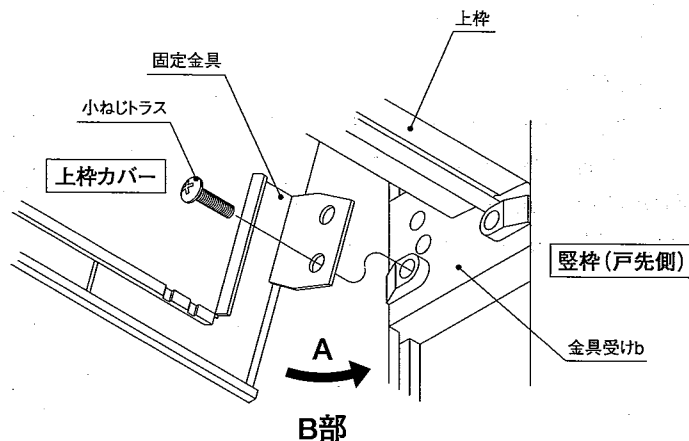
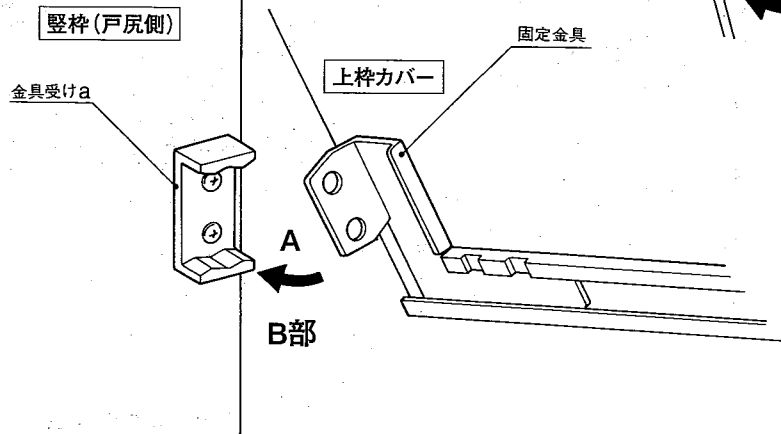
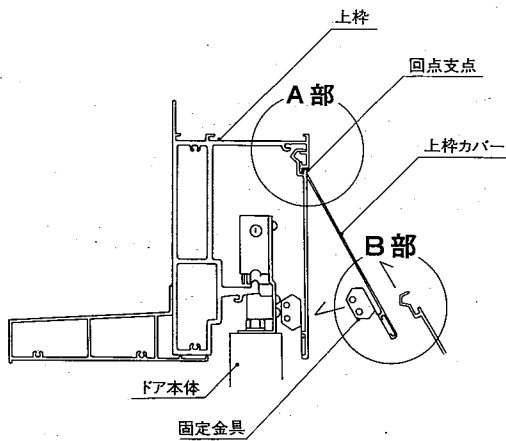
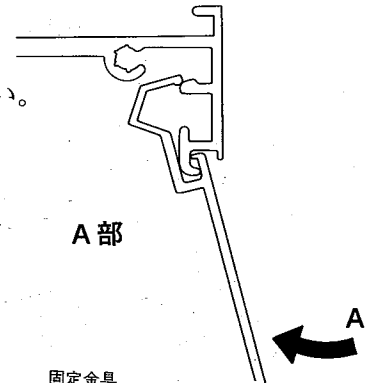
8 上枠カバーの取り付け

●カバーの取り付け方

- ① 縦枠(戸先側)の金具受けbに取り付いている小ねじをはずします。
- ② 図のようにカバーの上部を上枠にはめ矢印Aの方向へ回転させながらはめ込みます。
- ③ (戸尻側)カバーの下部に付いている固定金具を縦枠の金具受けaに押し込みます。
- ④ (戸先側)①で取りはずした小ねじで固定金具の下部穴から縦枠にねじ止めしてください。

●カバーのはずし方

- ① (戸先側)カバー下部の固定金具にねじ止めしてある小ねじをはずします。
- ② (戸尻側)カバーの下部固定金具を縦枠の金具受けaから手前に引きながらはずします。
- ③ カバーの下端を矢印Aと逆の方向へ開きながらはずします。



注意 上記作業を確実にしないカバーを固定してください。